

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6 年 3 月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら神戸舞子教室

保護者等数(児童数) 26人 回収数 23 割合 88 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	2		1	明るい環境で清潔感も保たれていると思います。 野外に頻繁に連れ出して下さるので、しっかり活動出来ていると思います。	引き続き安全な空間を維持していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1		1	新しいスタッフさんがよく入られるので不明な点も多いが、以前からみてくださる方に温かい言葉を頂けるのでとても頼りになります。	丁寧な支援が行える配置と専門知識の向上に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16			7		安心してご利用いただくために、適切な環境整備を行っていきます。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	22	1			活動内容のカレンダーをラインで配信してほしいです。 計画の説明は時間をとってしてくれています。子を良く見ていただき、子に合った支援をして下さっていると思います。	今後も適切な支援計画を心掛けていきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23					一人一人、お子様の特性に合ったプログラムと飽きのないプログラムを引き続き維持していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6		5	12	交流があるとは聞いていませんが、特に希望はないので、問題ないかと思っています。特に他施設のお子様との交流はないように思います。	今後の検討課題にしていきたいと思っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1		1		明確なお話や見通しが予想出来る説明を心掛けていきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23				送迎の時に詳しい様子を教えてもらえています。	不安な思いが残らないよう今後も継続していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23				助かります！ありがとうございます。	お子様の特性を踏まえ、保護者の方の思い併せた面談を今後も続けていきたいと思っています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1	2	3	行事後に保護者向けの会をして下さっていると思います。 親子交流会があり、他の保護者の方と話をすることができました。	今後も保護者交流会を続けていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17	1		5		迅速丁寧な問題と向き合っていきたいと思っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22			1		引き続き丁寧に心掛けていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16			7		現在積極的には出来ていませんので、強化していきたいと思っています。
14 個人情報に十分注意しているか	20	1		3		今後も注意して取り扱っていきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15		1	6		研修は随時行っていますが、周知説明を強化していきたいと思っています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20			3	定期的に訓練していただいているので、子供の意識も高いです。 様々な場面を想定した訓練がされていると思います。	定期的に行っていますが、利用者様が固定されないよう曜日を変えるなど周知徹底していきます。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	5		1	毎回来しく通うなかで成長しているのを感じます。 拒否がほとんどなく楽しみに通っています。	楽しんで療育活動が受けられるよう、工夫し向上に努めていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	18	5			家族では行かない所(姫路、焼き芋)で様々な経験ができありがたいです。 全般的に大変満足しています。いつもありがとうございます。	今後も支援の向上に努めていきます。

336 18 8 51

81%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら神戸舞子教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		人数が多くなった際には空いた部屋を使うなど工夫しています。	引き続き安全な空間を維持していきます。
	2 職員の配置数は適切である	5		適切な配置を行っており、十分な支援が出来るよう配慮も行っております。	より丁寧な支援が行える配置と専門知識の向上に努めていきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5			安心してご利用いただくために適切な環境設備を行っていきます。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		定期的に職員間で話をしています。	毎日の朝終礼や朝終礼ノートの確認を徹底し共通意識で支援を行っていきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			今後の検討課題にしていきたいと思ひます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		今後の検討課題にしていきたいと思ひます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1	現在社内にて必要に応じて、都度こぼん本部へ相談するようしております。	今後第三者による外部評価も検討してまいります。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		虐待防止、研修など各種研修を定期的に実施している。	引き続き十分な時間を取り研修を行っていきます。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5			お子様の特性を踏まえ、保護者様の思いを併せた面談を今後も続けていきたいと思ひます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5			定期的なアセスメントにより、ニーズに沿った支援を行っていきます。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5		毎月職員間で話し合いながら活動プログラムの立案を行っております。	引き続き職員が自分の意見、提案が出来る時間環境を作り職員全員でより良いプログラムを提供出来るよう努めていきます。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		過去の予定表も見ながら、同じレクリエーションが重ならないように出来る限り気を付けてながら計画しております。	固定化しないように日々の利用者の状況を把握し、プログラムを立てるようにしていきます。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5			引き続き出来る限り保護者や子供達のニーズに沿った支援を行っていきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5			個々の状況に応じた個別及び集団活動を組み込んだ計画を考察していきます。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝礼での口頭での伝達や出社時に職員に目を通してもらう利用者の連絡事項の確認を徹底している。	引き続き朝礼で支援内容や留意点等の情報を共有していく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		終礼に参加できない職員にはノートを用いて見られるようにし情報共有しており、必要に応じて出勤時にも触接伝達するようしております。	今後も終礼時の報告の徹底を図ると共に、全職員が情報を共有できるノート等を充実させていきます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		全員分毎日難しいが気になった所は共有するようになっている。	各記録に不備や漏れが無いよう日々の確認を行っていきます。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5		定期的計画、モニタリングの見直しを実施している。	引き続き現状を維持していきます。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5		作成時はガイドラインに則って作成しております。	今後もより良い支援に努めてまいります。	
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			必要な際には児童発達支援責任者と現場職員が参画するようにしていきます。
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5		宿題の記載がなかったりした際には学校に連絡をとり確認するようにし、その他必要な際には迅速に連絡するようしております。	引き続き現状を維持していきます。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	4		受け入れは今の所ないが、該当児童受け入れの際には連絡体制を整えるようにしたい。	該当なし

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5		送迎時に情報共有するように努めています。	引き続き情報共有を行っているよう努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5			該当なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5			今後の検討課題にしていきたいと思います。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	2		今後の検討課題にしていきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	1		今後の検討課題にしていきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		連絡帳や送迎時に事業所での様子などを伝えあうようにしています。	継続して行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5		全員ではないが必要な方には支援を行っている。	保護者が相談しやすい環境、時間が作っていただけるよう検討改善を行ってまいります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	1	管理者の方が行うので自分にはしていませんが時間をかけて行っていると思います。	継続して行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		自分で対応できない事は自発管の先生に尋ねて行うようにしている。	保護者が相談しやすい環境、時間が作っていただけるよう検討改善を行ってまいります。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		話ができるように間をとりもったりする。	継続して保護者交流会を実施しています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5		すぐに事実確認をし、同じことが起きないように対応し、職員に周知するように努めている。	迅速に明確な対応が出来るよう、引き続き体制を整えていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	1		分かりやすく定期的に情報を発信できるように、改善できる点は検討していきます。
	35	個人情報に十分注意している	5		書類は鍵付き書庫にて保管し、PC等はパスワード管理をしております。不要な書類はシュレッダーをするようにしています。	引き続き、十分に注意していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			児童、保護者の状態を把握しより分かりやすい伝達に努めています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	2		今後の検討課題にしていきたいと思います。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1		研修は随時行っていますが、周知説明を強化していきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		1か月に1度レクリエーションに取り入れるようにしている。	定期的に行っていますが、曜日を変えて実施するなどより多くの利用者様に訓練が行えるよう努めております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1	定期的に虐待防止をはじめとする研修を行っている。	今後も定期的な研修を実施していきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1		個別支援計画書にも記載すると共に、保護者への十分な説明を行い、引き続き保護者へ十分な説明と理解をいただいております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5			引き続き十分に留意し保護者から聞き取りを行いミスが出ないよう確実にアセスメント反映し職員間でも周知徹底してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		日報に記載している。	引き続き確認の徹底を行っていく。